

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・通年・A群
	対象学科・専攻	都市環境デザイン工学科
測量学 (Surveying I)	担当教員	堤 隆 (Tsutsumi, Takashi)
	教員室	土木工学科棟3階(Tel 42-9019)
	E-Mail	tsutsumi@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2 単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 測量とは、地表面上の諸地点の位置関係を測定し、決定する技術である。山や河川などの自然物を利用し、道路、鉄道、トンネル、橋などの施設をつくるにあたっては、それらの設計や施工に先駆けて、まず測量が行われる。この科目では、測量に必要な基礎的知識を学ぶ。		
〔本科目の位置付け〕 1年次に開講される測量学実習 は測量学 で学んだ知識を定着させるために開講されている。測量の応用分野は2年次開講の測量学 ・測量学実習 , さらに5年次開講の応用測量学で学ぶ。		
〔学習上の留意点〕 測量学を理解するためには数学の知識が必要である。測量学で扱う数学はその後に開講される専門科目でも用いることになるので、与えられた課題等は自力で解いてみること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 測量学概説	2	測量の分類ができる
2. 距離測量	8	測量における距離の定義を知っている 距離測量の方法を理解している 距離測量の誤差の調整ができる
3. 平板測量	9	平板測量の用語および分類を理解している 目的に応じた平板測量の方法を理解している
-前期中間試験- 答案の返却・解説	2	距離測量・平板測量について達成度を確認する 前期中間試験において間違った部分を理解出来る
4. 水準測量	11	アリダードを応用した測量を理解している 水準測量の用語および分類を理解している 水準測量の方法の調整ができる 水準測量の誤差の調整ができる
-前期末試験- 答案の返却・解説		水準測量について達成度を確認する 前期末試験において間違った部分を理解出来る
5. 角測量	13	器械の名称と使用目的を理解している 角測量の方法の調整ができる 角測量の誤差の調整ができる
-後期中間試験- 答案の返却・解説	2	角測量について達成度を確認する 後期中間試験において間違った部分を理解出来る
6. トラバース測量	13	トラバース測量の分類を理解している トラバース測量の理論を理解し、内業を行うことができる
-学年末試験- 答案の返却・解説		トラバース測量について達成度を確認する 学年末試験において間違った部分を理解出来る
〔教科書〕測量学 堤 隆 コロナ社		
〔参考書・補助教材〕適宜演習プリントを配布		
〔成績評価の基準〕中間および期末試験80%、課題等20%で評価		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕3- c		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		